

アクリルサイドスクリーン

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいますようお願いいたします。
また、本書を大切に保管して下さい。

組み立て時のご注意！



- 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう手袋等を着用して下さい。
 - 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
 - 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
 - 電動ドライバーは絶対に使用しないで下さい。力が強すぎて、部品が破損します。
 - 組み立ての際はお子様に注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
 - 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
 - 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に留めて下さい。不十分ですと、製品が破損したり、ケガをする恐れがあります。
- ※ 部材や床などに傷が付かないよう、段ボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

仕様時のご注意！



- パネル部分に無理な力を掛けしないで下さい。パネルが壊れてケガをする恐れがあります。
 - パネル部分を持って、机の移動をしないで下さい。壊れたり、外れてケガをする恐れがあります。
 - パネルに持たれかけたり、重いものを引っ掛けたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
 - 熱源に近づけたり、熱風や直射日光に長時間さらしたりしないで下さい。アクリルが変形したり、金具等の塗装面に変色・剥がれが生じる恐れがあります。
 - 本製品は防水仕様ではございません。水に濡れた場合は放置せず、拭き取って下さい。また、高温多湿な場所でのご使用は、劣化が進む原因となります。
 - 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
 - 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。
- ※ 改善の為、予告無く仕様を変更することがあります。

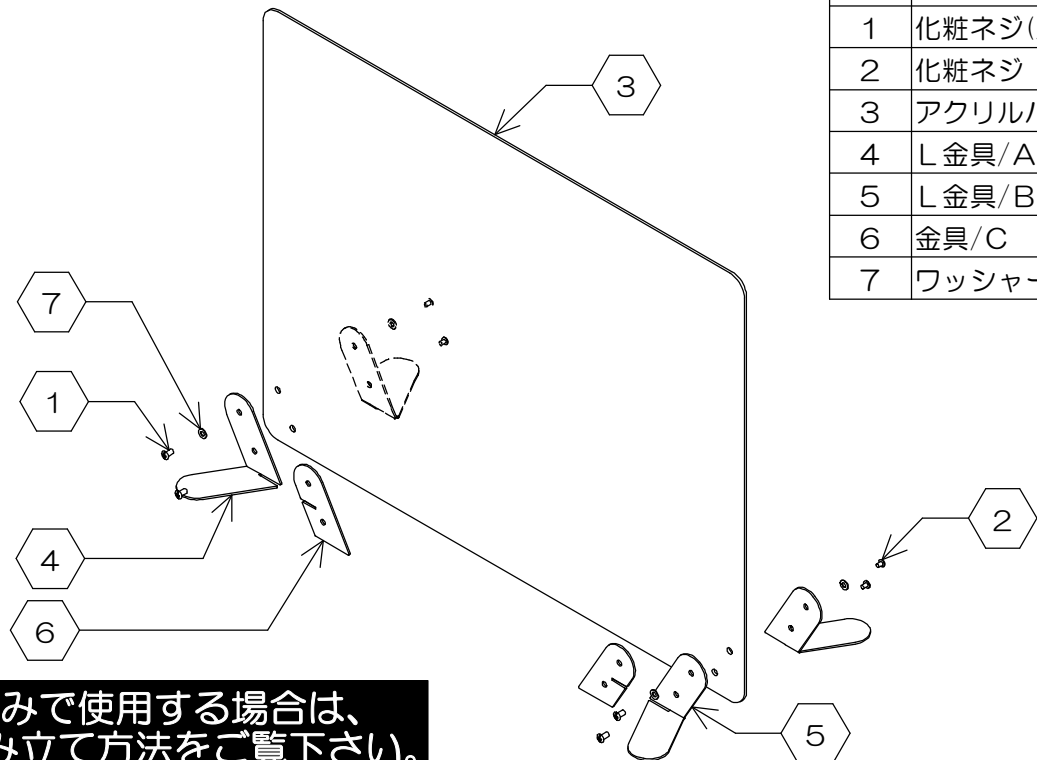
お手入れ方法

ホコリを落とす際は、柔らかい布で乾拭きするか、きつく絞った布等で拭いて下さい。
汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後 硬く絞った布等で洗剤を完全に拭き取って下さい。
※シンナー・アルコール類は使用しないで下さい。

組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

※組み立ての際は、プラスドライバーをご用意下さい。

項目	部品名称	数量
1	化粧ネジ(スペーサー付)	4
2	化粧ネジ	4
3	アクリルパネル	1
4	L金具/A	2
5	L金具/B	2
6	金具/C	2
7	ワッシャー	4



挟み込みで使用の場合は、裏面の組み立て方法をご覧下さい。

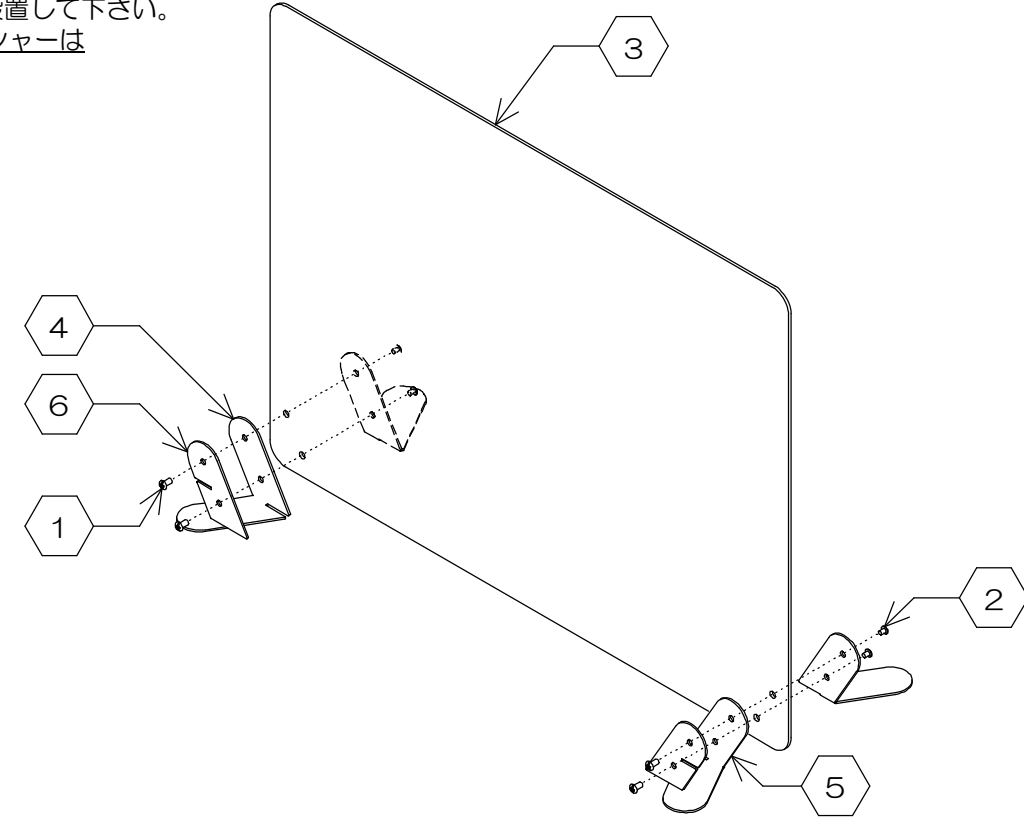
製品仕様 外形寸法：幅65cm x 奥行16.5cm x 高50cm
重 量：1.5kg
主要材料：アクリル、スチール
表面処理：パウダー塗装

PE
Made in Taiwan
G0320

据え置きで使用する場合

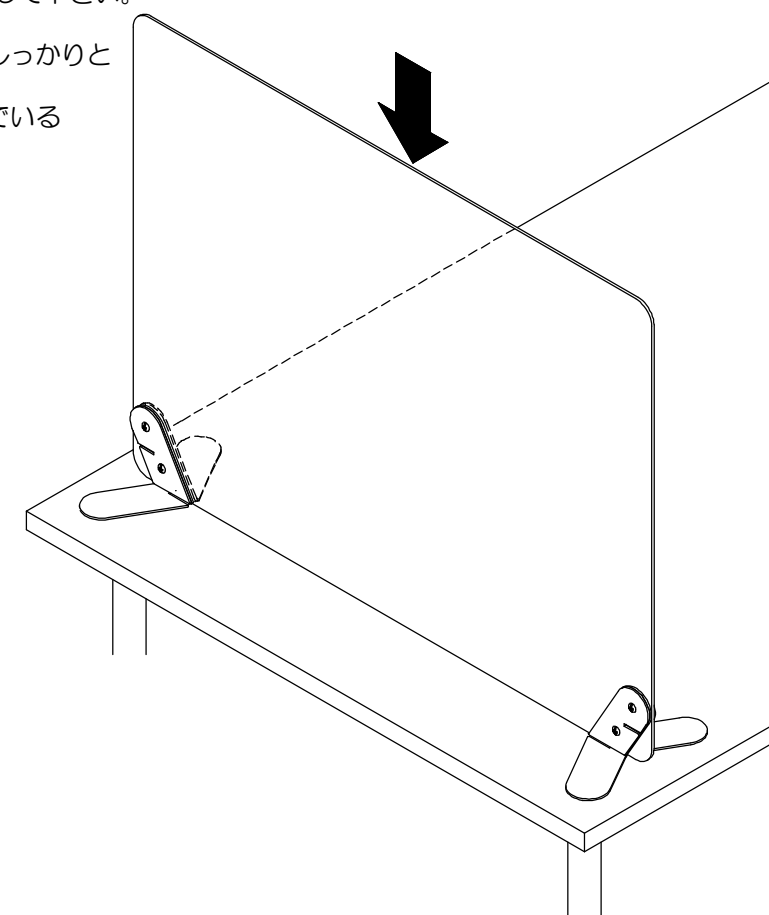
1. 金具類の取り付け

- 最初に、①化粧ネジ(スペーサー付)から②化粧ネジを取り外しておきます。
 - ③アクリルパネルを挟みながら、④⑤各L金具と⑥金具/Cを、化粧ネジで仮留めします。この際 ⑥金具/CはL金具の外側に設置して下さい。
- ※ 据え置きで使用する場合は、⑦ワッシャーは使用しません。



2. 設置

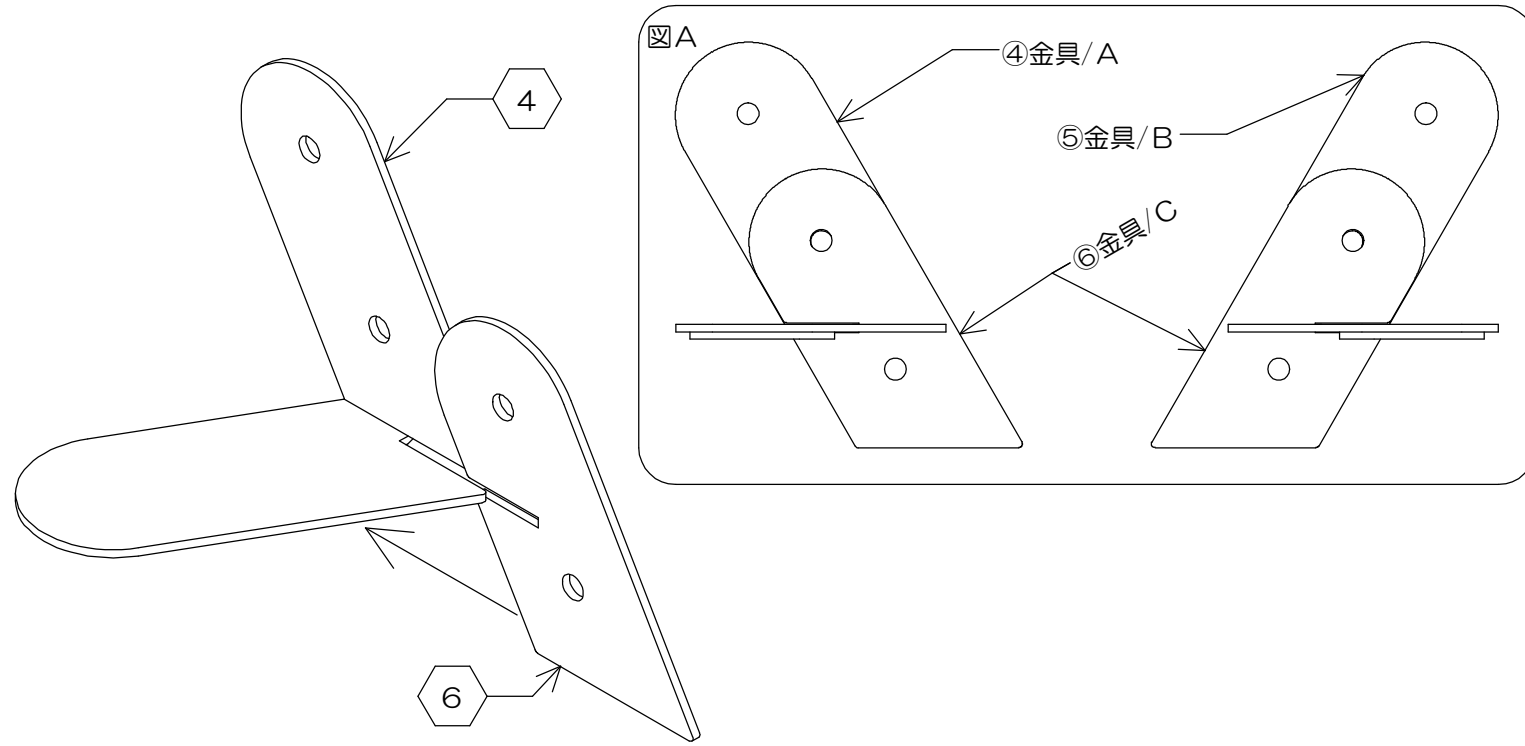
- ガタつきを防ぐため、一度 ③アクリルパネルを垂直に押して下さい。(過度に力は加えないで下さい)
- 仮留めしていたすべてのネジを、バランスを整えながらしっかりと増し締めして下さい。
- 最後に、ネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は締め直して下さい。



お問い合わせ先
販売元：有限会社 P・G GLORIA 06-6766-2575
製造元：株式会社 林製作所 072-960-0500
〒578-0925 大阪府東大阪市稲葉1-4-50

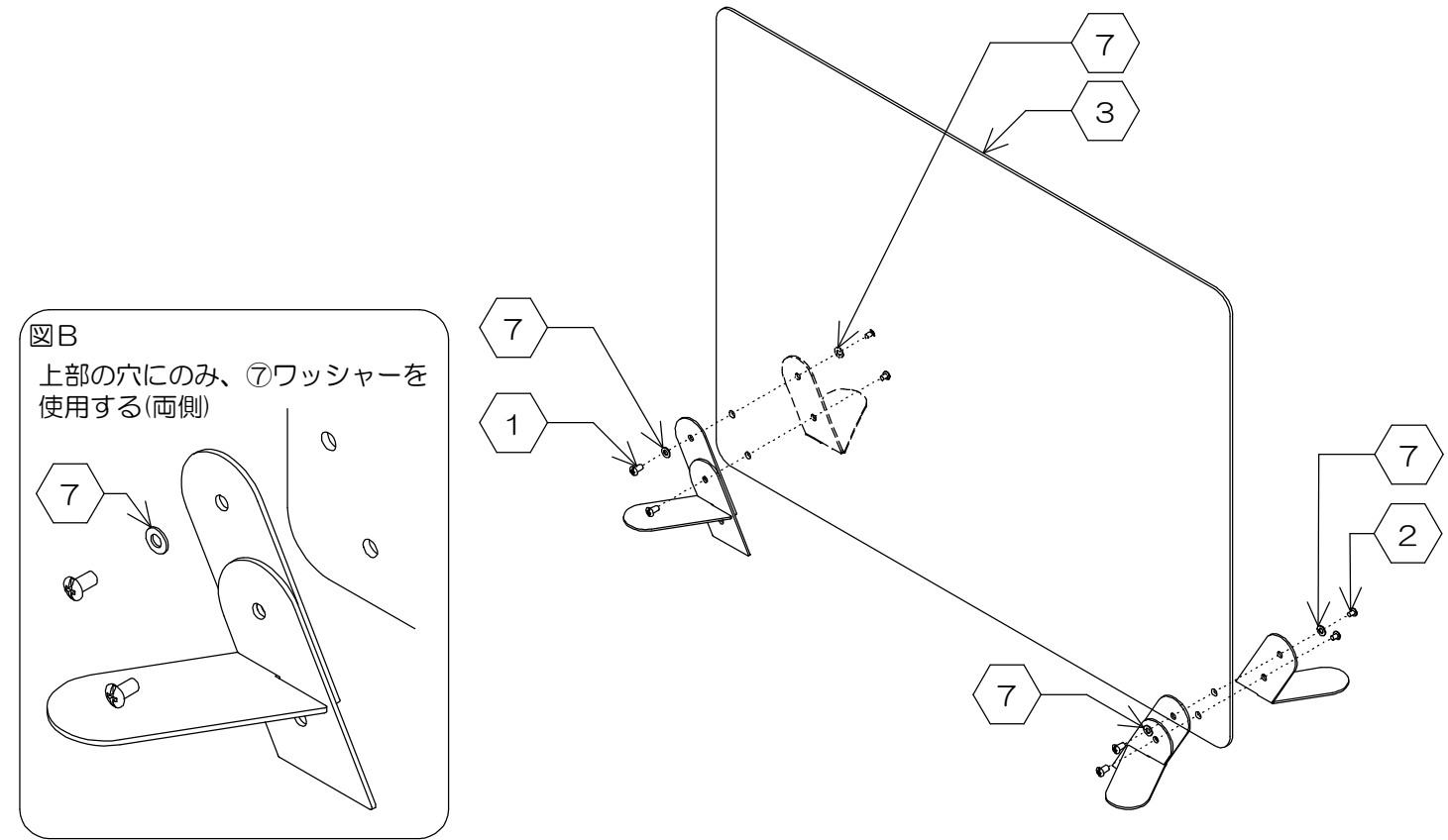
挟み込みで使用する場合

- 下図のように、④L金具/Aと⑥金具/Cの切れ目を挟み込み、穴を合わせて下さい。
- 同様に、⑤L金具/Bと⑥金具/Cも作ります。
- 出来上がった2種類の金具を、図Aの向きに置き確認して下さい。
- ※ 誤った組み合わせをしますと、机に挟み込んだ際にガタつきの原因となります。

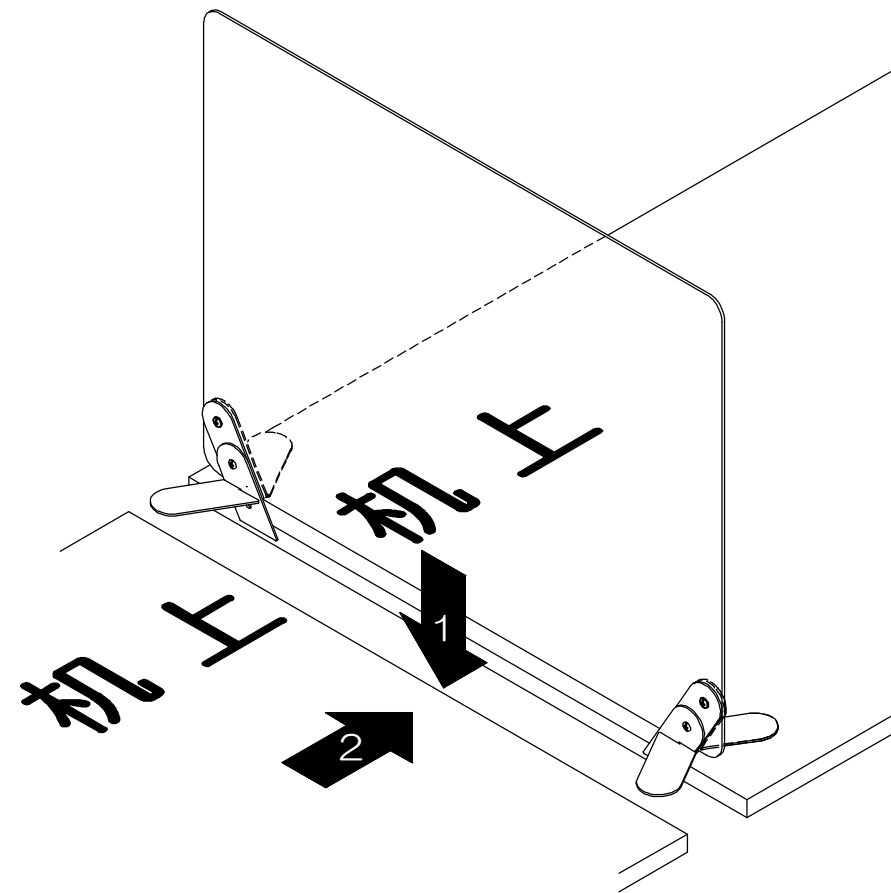


2. 金具類の取り付け

- 最初に、①化粧ネジ(スペーサー付)から②化粧ネジを取り外しておきます。
- ③アクリルパネルを挟みながら、前項で組み合わせた金具2セットと残りのL金具を、化粧ネジで仮留めします。このとき、上部ネジにのみ、両サイドに⑦ワッシャーを使用して下さい。(図B参照)



- 下図のように、設置する机2台の間を少し開け、そのすき間に本体を挟みます。
- その後 机のすき間を戻します。



4. 完成

- ガタつきを防ぐため、一度 アクリルパネルを上から垂直に押して下さい。(過度に力は加えないで下さい)
- 仮留めしていたすべてのネジを、バランスを整えながら、しっかりと増し締めして下さい。
- 最後に、ネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は、締め直して下さい。

